

みんな なかよく たくましく

令和7年9月17日

校長室だより No.20

こころ ふる ばめん かずおお
心が震える場面、数多く！

とうきょう せかいりくじょうきょうぎせんしゅけんたいかい 「東京2025世界陸上競技選手権大会」！

がつ にち かいまく がつ にち さいしゅうび おこな たいかい みな み
9月13日に開幕し、9月21日の最終日まで行われる大会、皆さんはテレビなどで見ましたか。この大会は2年に1度開催されていて、陸上競技ではオリンピックと並ぶ大会とされています。各種目で熱戦が繰り広げられていて、テレビでも放送されています。

がつ にち だんしぼうたかと せんしゅ ぜんじんみとう
9月15日には、男子棒高跳びで アルマント・デュプランティス選手が、前人未到（これまで誰も達成できていなかったこと）の6 m 30 c m を跳んで世界新記録を打ち立てました。この種目は、どれだけ高く跳べるかを競う種目です。長い棒をもって勢いよく走り、その棒で地面を突き反動を使って空に向かって高く跳ぶというものです。デュプランティス選手はこの種目の世界記録を持っている選手で、この大会も特に期待されている選手でした。デュプランティス選手は、ライバルが挑戦する場面をじっと見ていました。そして、ライバルが成功すると、笑顔で拍手を送っていました。ライバルに対して、失敗を望むのではなく力を出し切って成功することを願っていたのです。しばらく競技は進み、やがて最後まで残っているのはデュプランティス選手だけになりました。そして、世界記録の更新に向かう場面。1回目、2回目と失敗し、次に失敗したらすべてが終了になるという時です。今度はライバルの選手がデュプランティス選手の近くによっていき言葉をかけていました。

さいご かいめ せんしゅ みごと せいこう せかいしんきろく う た
そして、最後の3回目、デュプランティス選手は見事に成功させて、世界新記録を打ち立てました。

ちゅうせん こころ <挑戦する心！>

は く ちから かぎ だ き すがた
歯を食いしばって力の限りを出し切っている姿は、やはり
うつく
美しいです。

かんしゃ こころ <感謝する心！>

かぞく かんとかく ゆうじん おうえん ひと せんしゅ はな かんしゃ
家族、監督やコーチ、友人、応援してくれる人、……。選手がインタビューで話す感謝
ことば
の言葉にグッときます。相手の選手に対しての言葉も、「すごいな」と思います。



※ おん ど たいかい じかん かんけい なまほうどう み ひと
2年に1度の大会です。時間の関係で生放送を見られない人がいるかもしれませんが、ニュース番組や新聞などで見るのもよいですね。